

# 第19回 ジャパンオープンハンドボールトーナメント 戦 評 報 告 書

競技日	平成26年 8月10日	試合番号	D-ケ
種別・回戦	女子・準々決勝	会場	貴志川体育館

かがわぎんこうちうむほんど 香川銀行T・H		じえいじえいぎやんぐ J J G A N G		得点チェック欄		
33	19	前半	6	16	前半	<input type="checkbox"/>
	14	後半	10		後半	<input type="checkbox"/>
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>

戦評	戦評委員氏名	大東 裕
----	--------	------

先制は香川銀行TH 1 4番の太田と2番重信の速攻からの得点で幕をあげた。JJGANG 1 1番竹山が1点を返し2対1としたが、香川銀行THはよく足が動いたディフェンスからの速攻と攻撃で点を重ね、差を広げた。JJGANGはセットオフフェンスで香川銀行THのディフェンスを崩し、チャンスを得ようと試みるが攻めきることができず、19対6で前半を終了。

後半開始早々香川銀行THの速攻がきまり、JJGANGは1 1番竹山のポストシュート、3番佐々木のミドルシュート、更に6番上田のロングシュートで反撃。しかし香川銀行THはスピードの乗った速攻で確実に点差を広げていった。完全に試合を支配した香川銀行THは最後まで走りぬき、33対16で準決勝に駒を進めた。

送信担当記録委員

的場 知嘉子